企業・団体名（　株式会社　織　戸　組　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	＊採用は、性別や年齢、出身地や信条に関係なく、これ迄の経験や保有する技能・資格による「経験者」枠と「未経験者」枠を設けると共に“人物重視”の採用を図っています。 ＊福利厚生や教育体系について雇用形態や職種に関係なく利用・活用できる体制を整えています。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	＊ハラスメント禁止に関する事項を就業規則に明記しています。 ＊定期的にハラスメント防止に関する視聴覚（ＤＶＤ）研修を実施しています。 ＊ハラスメントに関する相談窓口（本社［神奈川県川崎市］：コーポレート事業部 総務・人事グループ内）を設置しています。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	＊ワークライフバランス推進のため福利厚生に関する情報を全社員に発信しています。（保養施設やスポーツ観戦年間シートの空き情報など） ＊担当業務のローテーション化を推進、業務が標準化されることで仕事の効率化を図っています。（業務が平準化されていることで早出・残業などのシフト編成も効率的に行えています） ＊稼働管理システムが内蔵された建設重機を使用、自動的に稼働状況が把握できることで仕事の効率化を図っています。 ＊クラウド型の勤怠管理システムを導入、これまでの紙ベースから電子へ移行したことに伴い、申請に伴う作成時間の短縮が図れています。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	＊これまでに外国人労働者の雇用実績はありませんが、今後外国人労働者の雇用が必要となった場合に備え、社内で２名が外国人雇用管理者資格の取得をしました。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	＊月１回の月例安全会議及び安全パトロール（安全衛生推進委員）を実施することで安全衛生活動を推進しています。 ＊年３回の安全衛生委員会による安全パトロール（経営層が参加）を実施することで安全衛生活動を推進しています。 ＊全国安全週間期間中に安全大会を実施、協力会社も含めて安全教育を実施しています。 ＊所属する業界団体主催の安全パトロール及び南アルプス市による災害防止パトロールをそれぞれ年２回実施することで安全衛生活動を推進しています。 ＊熱中症対策として、昨夏より作業着にポロシャツを導入、酷暑における快適な労働環境の創出を図っています。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	＊健保組合によるメンタルヘルスカウンセリングサービス「こころのサポートダイヤル」をについて周知徹底を図ると共に、相談窓口の設置・周知を図っています。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	＊育児休業取得者（予定者）に対し労務管理者が育児休業取得説明会を実施し、給与や社会保険及び出産手当金や育児給付などの手続について具体的に説明し、休業中の生活不安の解消を図っています。 ＊男性社員もパパ育休を容易に取得できる環境を創出するため、取得希望者にも具体的な手続きの説明会を実施しています。（期間中1名取得） ＊定年を迎える従業員に対して再雇用に関する意思確認を行うため、定期的な面談を実施、定年後の生活不安の解消を図っています。 ＊女性社員の制服を撤廃しています。 ＊現場で働く作業着について女性社員の声を尊重し色・デザインを変更しています。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	＊インフルエンザワクチンの接種に対してする全額助成の制度を設けています。（従業員のみ対象） ＊健保組合が実施するインフルエンザワクチンの接種に関する助成制度も積極的に周知・展開しています。（被扶養者分） ＊労災上乗せ保険の活用により人間ドックの受診者に対し補助金を支給しています。 ＊年１回の定期健康診断の実施と共に、健保組合経由で新たに人間ドックの受診機関を設けドックでの受診勧奨を行っています。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	＊年間実施計画の立案による体系的な教育を実施、業務に必要な資格の取得、技能講習や特別教育の受講を推進しています。 ＊ベテラン社員の能力活用に伴うＯＪＴを積極的に展開しています。 ＊階層別研修（トップマネジメント層・ミドルマネジメント層及びロワー層）を実施しています。 ＊資格取得制度の展開（会社が認める国家資格等は教材費・通学費・受講料の全額負担及び合格祝金・資格手当の支給を実施）を行っています。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	＊雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金となるよう、定年後に再雇用者した場合の賃金改定（支給基準）を行いました。								○		○							

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	＊品質マネジメントシステム（ISO9001規格）の認証取得 →　使用しなくなった設備や機械器具については「設備管理票」への記載に基づき廃棄を図っています。											○	○		○			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	＊工場プラント設備及び事務所で使用する電気について、事務所内に電力の使用状況とデマンドの警報機能を兼ね備えたモニター付き警告装置を設置、電力の可視化を図る事でエネルギー使用量の把握と利用効率化を図っています。 ＊従来のプラント老朽化に伴い、昨年の11月より砕石製造プラントを新設・稼働、エネルギー使用量は前期と同程度の生産量と比較した場合、マイナス8%を達成する見込みです。							○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	＊構内で使用する製品積込用のタイヤショベルや原石掘削用の油圧ショベル等については、オフロード法(2011／2014）に適応した建設機械を使用すると共に、一部は低炭素型の機種を使用しています。							○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	＊現在、法令等で規制されている有害物質の使用はありませんが、今後使用する場合には適切な保管庫等で管理すると共に、最小限の使用を図っています。 ＊事業所内の従業員は順次、化学物質管理者の講習を受講し、化学物質に関する知識を習得すると共に、使用箇所・保管場所では安全データシートを設置する等の対策を講じています。			○			○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	＊事業活動が環境に及ぼす影響を考慮し、環境保全のために砕石採取跡地でハンノキやヤシャブシなどの植生を実施、緑化を推進しています。 ＊構内で使用する製品積込用のタイヤショベルや原石掘削用の油圧ショベルについては、低騒音型の機種を使用しています。						○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	＊砕砂の洗浄によって発生した排水について、ろ過等の処理を行った後の水は工場内で循環させて再利用しています。 ＊事務所・プラント設備で地下水を利用、毎月の利用状況を確認していると共に、県による水質検査結果も良好であり、適切に管理しています。						○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	―――			○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	＊当社ホームページに環境への取り組みとして「スイーパー（散水車・道路清掃車）による工場周辺の清掃活動」や「採石跡地への緑化活動」などを掲載、情報の開示を図っています。												○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	＊生産設備の一部で通常の電力稼働に替えて風車の原理による水力の活用を図ることで再生可能エネルギーの利用を推進しています。							○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	＊原材料となる岩石（天然資源）は、社内認定資格者が立案した「年度採掘計画スケジュール表」により「設計・開発計画書」を作成、この計画書に基づき認可を取得した上で採掘を実施、計画的かつ効率的な開発を図っています。												○	○	○	○		
21		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	＊工場内から搬出される鉄くずなどは専門業者に委託し、リサイクル化を推進しています。						○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	＊品質マネジメントシステム（ISO9001規格）の認証取得 →　品質方針の中で従業員に対し法令順守（コンプライアンス）の重要性と高い倫理観を求めています。 →　品質方針は社内各所への掲示や当社ホームページに掲載する事で従業員への周知徹底を図っています。 ＊社内教育（階層別研修等）を実施しています。																○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	＊品質マネジメントシステム（ISO9001規格）の認証取得 →　品質方針の中で従業員に対し法令順守（コンプライアンス）の重要性と高い倫理観を求めています。 →　品質方針は社内各所への掲示や当社ホームページに掲載する事で従業員への周知徹底を図っています。 ＊社内でコンプライアンス教育（階層別研修等）を実施しています。																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	＊品質マネジメントシステム（ISO9001規格）の認証取得 →　品質方針の中で従業員に対し法令順守（コンプライアンス）の重要性と高い倫理観を求めています。 →　品質方針は社内各所への掲示や当社ホームページに掲載する事で従業員への周知徹底を図っています。 ＊社内ＰＣにはウイルス対策ソフトを導入し情報の漏洩を防ぐと共に、ファイルサーバーの導入を図ることでアクセス管理の徹底を検討中です。								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	＊品質マネジメントシステム（ISO9001規格）の認証取得 →　品質方針の中で従業員に対し法令順守（コンプライアンス）の重要性と高い倫理観を求めています。 →　品質方針は社内各所への掲示や当社ホームページに掲載する事で従業員への周知徹底を図っています。 ＊就業規則に「秘密情報管理規定」を設け、個人情報の適切管理を徹底しています。 ＊個人情報はクラウド内に保管する事で適切に管理しています。																○	

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	―――																○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	―――					○			○		○		○	○	○	○	○	○
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	＊品質マネジメントシステム（ISO9001規格）／日本工業規格（JIS A 5005）の認証取得 →　製品や生産設備の交換部品について保管方法を規定し安全性の確保を図っています。 →　製品出荷後も追跡調査が可能となるトレーサビリティーの仕組みを構築する事で安全性の確保を図っています。			○									○					
29	製品・サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	＊品質マネジメントシステム（ISO9001規格）／日本工業規格（JIS A 5005）の認証取得 →　適切な生産管理・製品試験を通じて高品質の製品（砕石・砂）の製造・販売を実現しています。 →　ヒアリングやアンケートを通じて顧客情報の収集・分析を図る事で品質の維持を図っています。									○								
30	製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	＊鉄筋コンクリートは内部鋼材（鉄筋）の腐食が原因で将来的に補修工事が必要になるなどライフサイクルコスト発生の原因となります。そして、この腐食はアルカリ骨材反応による劣化（ひび割れ）が主因であり、コンクリートの原材料となる骨材を生産する当社では、アルカリシリカ反応性試験の結果が無害と判定された製品を出荷しています。						○						○	○	○	○		
31	製品・サービス	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	＊現在、関連会社にて工場の生産工程から発生する余剰品（廃棄物）［←採石業界が共通して抱える社会問題です］を利用した新製品（吸着剤等）の開発を図っています。一部サンプルとして出荷するまで進行しています。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	＊工場の運営にあたり、近隣の自治会の方々に現状の報告や申請書類の内容を説明しています。 ＊清掃車を使用し、工場周辺における公道の清掃を行っています。（1日あたり2回実施／周囲1km程度）				○					○		○	○		○	○		○
33	社会貢献・地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	＊業界団体（山梨県山砕石事業協同組合）主催の「花いっぱい運動」に参加、積極的に緑化運動を推進しています。 ＊日本赤十字社山梨県支部のご協力のもと集団献血を実施、昨年11月に実施した際には54名の方より採血にご協力いただきました。				○							○			○	○		○
34	社会貢献・地域貢献	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	＊原材料となる岩石・砂利は、自社採取場（南アルプス市等）をはじめ地域資源のみを使用しています。								○	○		○	○	○				
35	組織	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	＊品質マネジメントシステム（ISO9001規格）の認証取得 →　品質方針の中で従業員に対し法令順守（コンプライアンス）の重要性と高い倫理観を求めています。 →　品質方針は社内各所への掲示や当社ホームページに掲載する事で従業員への周知徹底を図っています。 ＊社内でコンプライアンス教育（階層別研修等）を実施しています。																○	
36	組織	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	＊経営理念「時代と共に、次代へ向けた地域社会作りに貢献します」、及びＳＤＧｓへの取り組み共に当社ホームページに掲載されており社内への共有を図っています。								○	○								○
37	組織	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	＊品質マネジメントシステム（ISO9001規格）の認証取得 →　品質方針の中で従業員に対し法令順守（コンプライアンス）の重要性と高い倫理観を求めています。 →　品質方針は社内各所への掲示や当社ホームページに掲載する事で従業員への周知徹底を図っています。 ＊社内でコンプライアンス教育（階層別研修等）を実施しています。																○	
38	組織	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	＊事業活動が環境に及ぼす影響（例えば環境保護としての緑化活動）や社会に及ぼす影響（例えばＳＤＧｓの推進）に対して、担当する部署が決まっています。																○	
39	組織	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	＊安全衛生委員会において危険予知活動やリスクアセスメントの推進を図っています。 ＊月例安全会議などで上記の取り組みを実践しています。																○	

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	組織体制																					
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	＊品質マネジメントシステム（ISO9001規格）の認証取得 →　品質方針の中でＣＳＲ推進の重要性について規定しています。 →　品質方針は社内各所への掲示や当社ホームページに掲載する事で従業員への周知徹底を図っています。 ＊事業活動が環境に及ぼす影響を考慮し、環境保全のため砕石採取跡地での緑化を推進しています。																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	＊品質マネジメントシステム（ISO9001規格）の認証取得 →　規定の中でステークホルダー（利害関係者）とステークホルダーが求めるニーズを明確にしています。																○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	＊月１回の月例安全会議及び安全パトロール（安全衛生推進委員）を実施することで安全衛生活動を推進しています。 ＊年３回の安全衛生委員会による安全パトロール（経営層が参加）を実施することで安全衛生活動を推進しています。 ＊所属する業界団体主催の安全パトロール及び南アルプス市による災害防止パトロールを年２回ずつ実施することで安全衛生活動を推進しています。 ＊安全衛生委員会にて地震や台風時などの非常事態の際におけるマニュアルを策定しています。 ＊事務所内に非常用備蓄品（食料・毛布・資機材など）の準備をしています。									○		○		○			○	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	＊後継者候補がおり、適切な教育（階層別研修）が行われています。								○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。 また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17